

木造日蓮上人坐像

もくぞうにちれんしょうにんざぞう

市指定

所在地：西町



左手に経巻を持ち右手に笏しゃくをとった、威厳に満ちた上人像である。

像背面に、

「日像師作南無日蓮大聖人
元禄十二(1699)卯九月二十八日
奉彩色者也」

中台の裏に、

「永禄五年(1562)壬戌七月
吉日彩色
施主松永孫六良敬白
開眼導師法印権大僧都日洞
敬白」

とある。

肖像彫刻が盛んに行われた室町末期の作品で、元禄年間(1688~1704)に再彩色を施したものである。

一木造、漆箔、極彩色、玉眼入。
妙福寺所在。
高さ50cm。